




【テーマ】	わたしたちの身の回りの自然(植物・生き物) 冬の野菜
【テーマの設定理由】	保育園の給食を食べながら、メニューにある冬野菜の話をしたのをきっかけにテーマとして設定する。
【活動スケジュール】	給食の献立の冬野菜を知る。 冬野菜を詳しく観察する。
【準備(道具・素材・環境設定)】	冬野菜(白菜、大根、小松菜、ほうれん草、かぶ)
【活動内容】	1月から給食の時にどんな野菜が入っているかを子ども達と話題にした。 1/15に冬野菜を用意し、観察したり触れたりして子ども達の興味を広げる。
【子どもたちの様子】	 <p>かぶは、水分がいっぱいあるんだね</p>  <p>小松菜の葉っぱ、虫も美味しかったんだねえ</p>  <p>ブロッコリーは、つぼみが沢山ついてるみたいだね</p>  <p>どうしたらぼやけないかな あ・・・</p> <p>白菜の中はきらきらしているね</p> 
【気づき・ふりかえり】	子ども達は、昼食で食べている野菜に興味を持ち、目で見て、手で触り、匂いを嗅いで、五感を使って観察していた。そして、顕微鏡で野菜を拡大してiPadに写して観察した。野菜の葉に水分があることに気づいたり、葉と茎の違いや、芯の部分はどうなっているのかと興味を持ったり、何に似ているかと考えたりしている姿が見られた。子ども達は、野菜を様々な角度から見て、気づいたことを友だちと共有していた。